

●平成30年度 監査テーマ 産業の活性化と人々の交流・賑わいの創出に関する財務事務の執行について

○ 包括外部監査結果に対する措置について

1. 総合政策部

(4) 市内大学連携・交流事業

No.	項目	監査結果(要旨)	担当部署	結果への対応(R2.4現在)	区分
1	学園都市ひらかた推進協議会の議事録について [53ページ]	市内大学連携・交流事業について、平成29年度に開催された第18回学園都市ひらかた推進協議会の議事録を要求したところ、学園都市ひらかた推進協議会の議事録を作成していないとのことであった。 推進協議会の事業の運営等は幹事会及び事業部会で実施されているにしても、協議会としての予算及び決算については、推進協議会において決議すべき事項であり、それを明確とするために議事録を残すことは必須である。	ひらかた魅力推進課	平成29年度以降の議事録について作成を行った。今後も協議会を開催した際には、議事録の作成を行っていく。	措置・改善済
2	重要業績評価指標の設定と測定について [54ページ]	市内大学連携・交流事業について、重要業績評価指標の一つとして「市と市内大学との連携事業に参加した学生数」が設けられている。平成29年度において実施した市内大学との連携実績を集計している資料である「市関連事業等における市内大学連携実績」欄には、市と市内大学との連携事業に参加した学生数ではなく各事業における協力人数及び協力人数のうちの学生数の合計数が記載されている。 指標は「学生数」とされているにもかかわらず、実績の人数欄や目標値には協力人数の合計数が記載されている。このように、両者は整合しておらず、指標の測定方法として適切ではない。	ひらかた魅力推進課	令和2年度を始期とする第2期実行計画の策定にあたり、過去の実績推移を参考に、令和5年度の「市と市内大学との連携事業に参加した学生数」の目標値を再設定した。(令和5年度目標値:2,900人)	措置・改善済

3. 産業文化部

(6) 枚方市産業活性化支援事業

No.	項目	監査結果(要旨)	担当部署	結果への対応(R2.4現在)	区分
7	枚方市新産業創出支援事業のその後のフォローについて [118ページ]	新産業創出支援事業について、新産業創出支援事業補助金に認定された事業者に関する初年度の成果発表会以後の成果の把握についての取り組みに関して、認定された事業者に対し報告書の提出等を求めているため、初年度以降の事業の状況の把握はできていないとのことであった。	商工振興課	平成28年度補助金の交付を行った事業者(2件)及び平成29年度補助金の交付を行った事業者(2件)より最終報告を受け、本事業は終了した。	措置・改善済

6. 都市整備部

(2) 住宅・建築物耐震化促進補助事業

No.	項目	監査結果(要旨)	担当部署	結果への対応(R2.4現在)	区分
17	耐震化補助の申請に係る必要書類及び現地調査について [180ページ]	住宅・建築物耐震化促進補助事業に関して、枚方市木造住宅耐震改修設計補助金交付要綱事務要領第4条(5)において、補助金を申込み際には「補助対象木造住宅の配置図及び各階平面図の写し」を提出するよう規定されている。しかし、平成29年度の耐震改修設計補助関係綴を閲覧したところ、実際には閲覧した全ての申請において受領していなかった。	建築安全課	申請時の補助対象木造住宅の配置図及び各階平面図の写しについては提出がなくとも、その後の現地対応等により対象家屋であるかどうかの判断ができるため、申請者の負担軽減のため、当該書類の提出を不要とし、枚方市木造住宅耐震改修事業補助金交付要綱を改正した。	措置・改善済